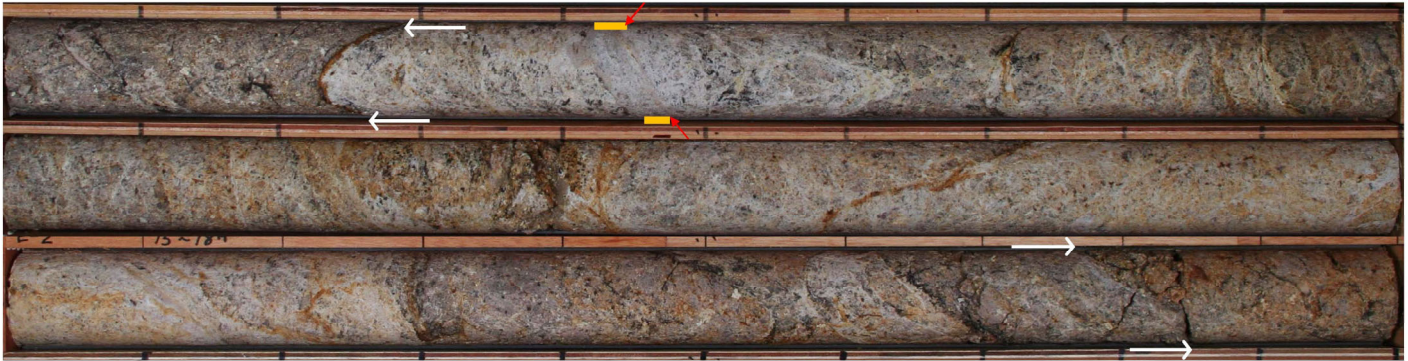


確認箇所	破碎部番号	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			幅(cm) ^{※1}	最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造 ^{※1}	条線方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破碎帯名 / 断層名	写真
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無						鉛直	水平		
		肉眼	薄片				総合									
H24-E-2 (傾斜65°)	-	18.24	19.45	NS	87W	53.0	有	有	有	0.8	有	60R	逆	右	K断層	
H24-E-1 (傾斜45°)	-	10.31	14.05	NS	66W	355.7	有	有	有	2.0	有	55L	逆	左	K断層	
H24-A-11 (傾斜45°)	-	10.20	12.76	N5W	89W	181.0	有	有	有	1.0	有	80R	逆	-	K断層	


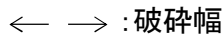


※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破碎幅
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

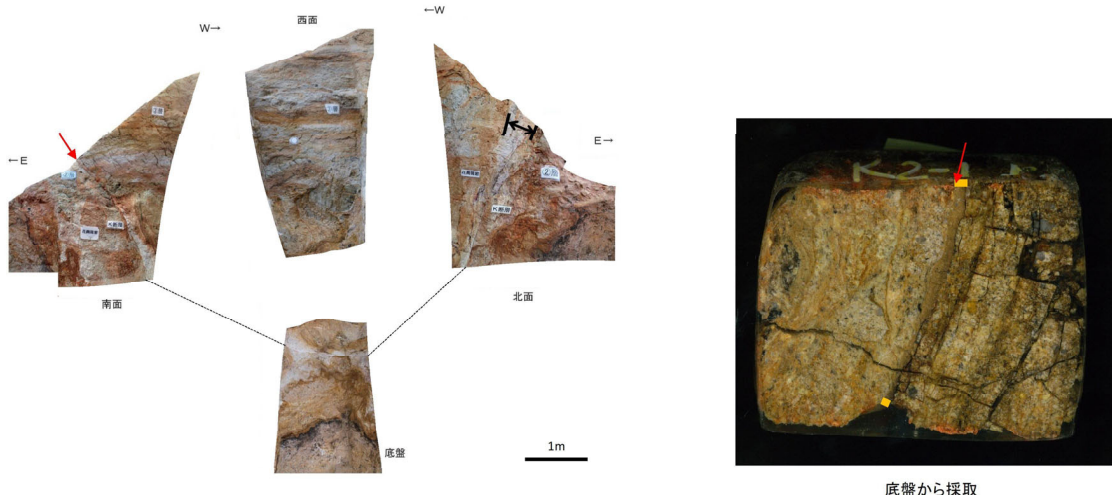


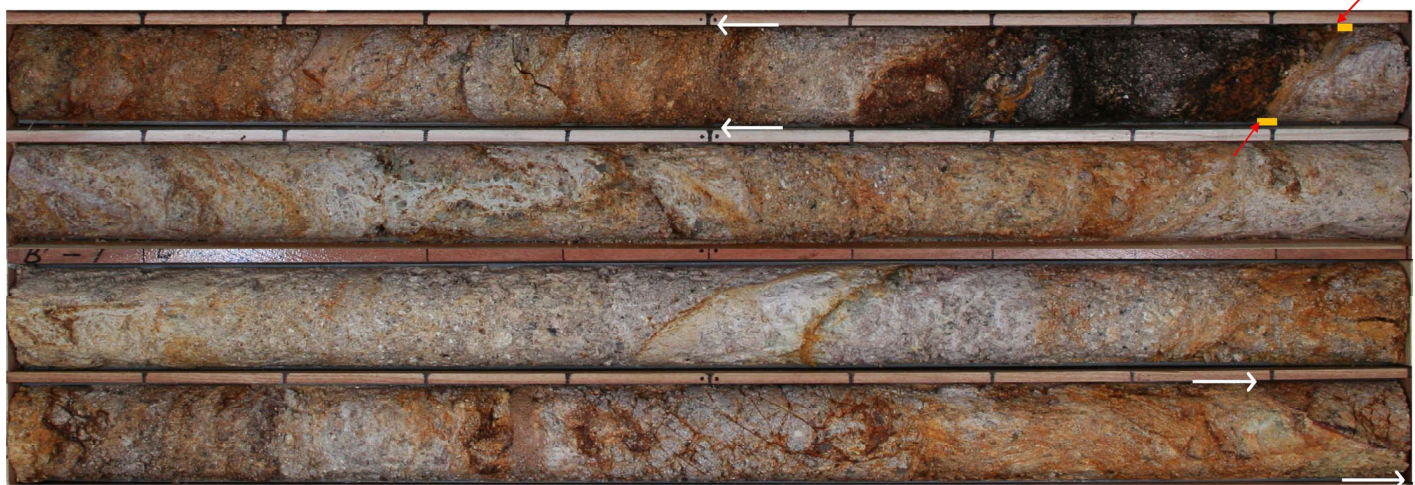
第7.4.4.411図 (1) 破碎部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	糸線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写 真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
							肉眼	薄片	総合							
H24-E-2 (傾斜65°)	-	13.23	15.82	N33W	60SW	224.3	有	有	有	3.0	有	53R	逆	右	K断層	
H24-E-1 (傾斜45°)	-	8.41	9.70	N21W	71W	111.7	有	有	有	1.0	有	55R	逆	右	K断層	
Lカット ビット	-	-	-	N13W	76W	30.0	有	有	有	-※	有	80R	逆	-	K断層	





※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡 例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
	:断層ガウジ
	:断層角礫


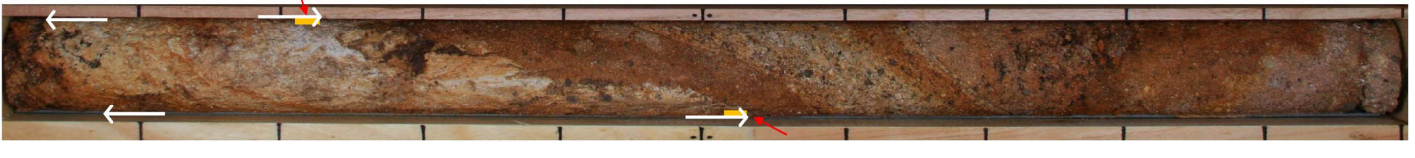



第7.4.4.411図(2) 破砕部性状一覧(K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真	
		上端深度 (m)	下端深度 (m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
							肉眼	薄片	総合							
2-1 ビット	-	-	-	N1W	69W	40.0	有	有	有	0.4	有	78R	逆	-	K断層	
H24-B6-1 (傾斜45°)	-	3.00	4.00	-※	-※	100.0	無	-	無	-	-	-	-	-	K断層	 本破砕部の最新活動面は、深度3.00m以浅の人為的に錯乱された堆積物中を通過している。 ※ 走向・傾斜をBHTV画像から取得できなかった。
H27-F-1 (傾斜50°)	-	20.29	20.88	N11E	76W	51.8	有	-	有	0.2	有	70L	-	-	K断層	
H24-B'-1 (傾斜45°)	-	7.50	10.93	N12W	89W	242.5	有	有	有	1.0	有	55L	逆	左	K断層	





※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	:断層ガウジ
	:断層角礫
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

第7.4.4.411図 (3) 破砕部性状一覧 (K断層)




確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
		肉眼	薄片				総合									
H24-B'-2 (傾斜70°)	-	12.42	13.27	N4E	73W	52.3	有	-	有	0.3	有	70R	-	-	K断層	
H24-H-2 (傾斜70°)	-	5.02	5.38	N29W	66W	12.3	有	-	有	2.5	有	75R	-	-	K断層	
H24-B'-7 (鉛直)	-	0.62		N28W	62W	-	-	-	-	-	-	30R	-	-	K断層	 ※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。
H24-B'-3 (傾斜45°)	-	7.37	7.70	NS	84W	19.4	有	有	有	0.3	無	50L	逆	左	K断層	
I-1ピット 北面	-	-	-	N10W	60W	8.0	有	-	有	0.5	有*	86R	逆*	-	K断層	 0.1m ※ 露頭観察

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所





凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫

カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

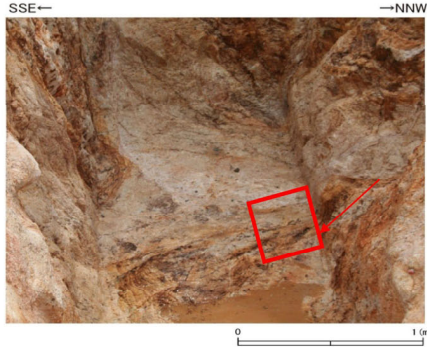
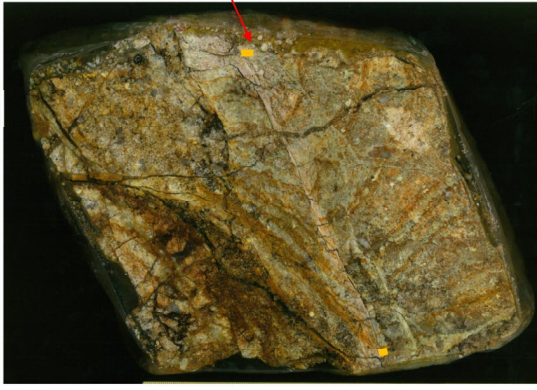
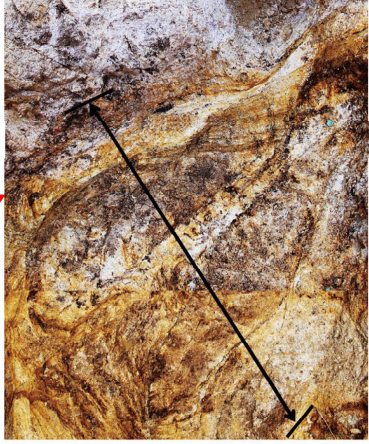

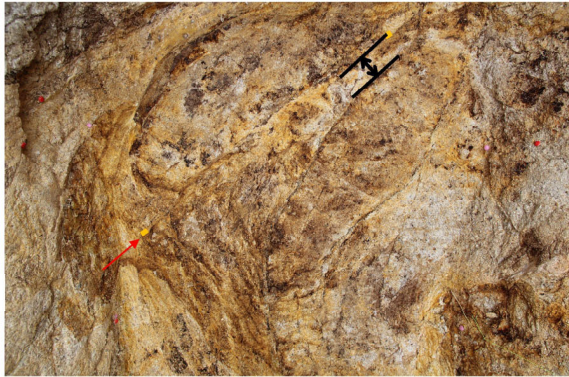
第7.4.4.411図 (4) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名/断層名	写真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
							肉眼	薄片	総合							
1-1ピット南面1	-	-	-	N23W	69W	3.0	有	-	有	0.8	有※	79R	逆※	-	K断層	
1-1ピット南面2	-	-	-	N43W	80W	-	有	-	有	0.8	有※	87L	逆※	-	K断層	
1-1ピット南面3	-	-	-	N79W	52W	40.0	有	-	有	0.8	有※	82L	逆※	-	K断層	





※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
	: 破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

第7.4.4.411図 (5) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写 真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
		肉眼	薄片				総合									
1-1ピット底盤1	-	-	-	N66W	76S	150.0	有	有	有	0.6	有	70L	逆	-	K断層	  
1-1ピット底盤2	-	-	-	N54E	67E	10.0	有	-	有	0.4	有※	25R	逆※	右※	K断層	 <p>※ 露頭観察</p>
1-1ピット底盤3	-	-	-	N74W	68W	8.0	有	-	有	0.3	有※	63L	逆※	左※	K断層	 <p>※ 露頭観察</p>

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡 例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	:断層ガウジ
	:断層角礫

カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

第7.4.4.411図 (6) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	染線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無		幅(cm)※1			鉛直	水平			
							肉眼	薄片								総合
H24-H-6-1 (傾斜45°)	-	9.58	14.36	NS	64W	41.7	有	有	有	0.8	有	61R	逆	-	K断層	
H24-H-3 (鉛直)	-	5.39		N36W	59SW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	<p>本破砕部は堆積物中のせん断面である。</p>
H24-H-4 (鉛直)	-	3.87		N48W	58SW	-	-	-	-	-	90	-	-	-	K断層	<p>本破砕部は堆積物中のせん断面である。</p>
H24-H-5 (鉛直)	-	0.24		(未測定)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	<p>本破砕部は堆積物中のせん断面である。</p>

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
	: 破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

第7.4.4.411図 (7) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写 真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
		肉眼	薄片				総合									
H24-H-6 (傾斜45°)	-	9.92	14.69	N23W	52W	33.2	有	有	有	1.0	有	75L	逆	-	K断層	
H27-F-5 (傾斜50°)	-	11.02	11.63	N12E	81W	49.1	有	-	有	1.0	有	60L	-	-	K断層	
H24-H-13 (傾斜60°)	-	8.89	9.80	N10W	72W	52.2	有	有	有	2.5	有	50R	逆	右	K断層	

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡 例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.411図 (8) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写 真	
		上端深度 (m)	下端深度 (m)				有無					幅 (cm)※1	鉛直			水平
							肉眼	薄片	総合							
H27-G-1 (鉛直)	-	6.48	7.24	(未測定)		23.5	有	-	有	1.5	有	-	-	-	K断層	
H27-G-2 (鉛直)	-	5.40	6.40	(未測定)		34.2	有	-	有	1.0	有	-	-	-	K断層	
H24-H-7-1 (鉛直)	-	3.73		N5E	73W	-	-	-	-	-	-	90	-	-	K断層	<p>本破砕部は堆積物中のせん断面である。</p>
H27-G-3 (鉛直)	-	5.11	5.75	(未測定)		45.3	有	-	有	2.0	有	-	-	-	K断層	
H27-G-4 (鉛直)	-	4.92	5.15	(未測定)		14.2	有	-	有	4.8※	有	-	-	-	K断層	<p>※ 断層ガウジ(0.8cm)と断層角礫(4.0cm)の合算値</p>

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡 例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	:断層ガウジ
	:断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.411図 (9) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平		
							肉眼	薄片	総合									
H24-H-9-1 (傾斜60°)	-	10.43	11.00	NS	86W	24.1	有	有	有	1.0	有	60L	逆	左	K断層	10		11
H27-G-5 (鉛直)	-	4.30	4.80	(未測定)		28.7	有	-	有	17.2※	有	-	-	-	K断層	4		5
※ 断層ガウジ(0.2cm)と断層角礫(14.6cm, 2.4cm)の合算値																		
H27-G-6 (鉛直)	-	4.09	4.25	(未測定)		11.3	有	-	有	5.4※	有	-	-	-	K断層	4		5
※ 断層ガウジ(1.5cm)と断層角礫(3.9cm)の合算値																		
H24-H-14 (鉛直)	-	4.93	7.81	N3W	55W	165.2	有	有	有	3.5	有	50R	逆	右	K断層	4		5
																		6
																		7
																		8
H27-G-7 (鉛直)	-	3.30		(未測定)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	3		4
※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。																		





※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.411図 (10) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名/断層名	写真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
		肉眼	薄片				総合									
H27-G-8 (鉛直)	-	2.60		(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	2		3
※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。																
H27-G-9 (鉛直)	-	2.00		(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	1		2
※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。																
H27-G-10 (鉛直)	-	1.20		(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	1		2
※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。																
ふげん道路 ピット	-	EL.+14.8m		N5W	67W	-	-	-	-	-	-	逆※	-	K断層		
※ 露頭観察																
50 cm																

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
	:断層ガウジ
	:断層角礫

第7.4.4.411図 (11) 破砕部性状一覧 (K断層)

確認箇所	破碎部番号	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破碎帯名 / 断層名※4	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平		
							肉眼	薄片	総合									
H24-D1-1 (傾斜45°)	①-1	45.91	45.94	N12W	79W	3.0	無	無	無	-	-	37L	正	左	f-d1-1-1-1	45		46
H24-D1-1 (傾斜45°)	①-2	46.30	46.45	N57E	33NW	14.1	無	無	無	-	-	81R	正	-	非モデル化	46		47
H24-D1-1 (傾斜45°)	①-3	47.64	47.75	N1E	58W	10.8	有	無	無	-	-	30R	正	左	非モデル化	47		48
H24-D1-1 (傾斜45°)	②	49.20	49.91	N9W	74E	51.9	有	有	有	1.0	無	90	正	-	非モデル化	49		50
H24-D1-1 (傾斜45°)	③	53.77	54.54	N22E	75E	32.5	有	有	有	1.0	無	75R	正	-	非モデル化	53		54
																54		55
H24-D1-1 (傾斜45°)	④	58.96	59.30	N8E	78W	28.7	有	有	有	1.4	有	-	正	-	非モデル化	58		59
																59		60
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑤	60.12	60.15	N9E	88W	2.5	有	有	有	0.2	有	80L	正	-	D-1	60		61

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載

※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載

※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)

-(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破碎幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名/断層名	写真	
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平
							肉眼	薄片	総合							
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑥	68.84	69.20	N61W	83N	20.6	有	有	有	0.1	無	7R	-	左	非モデル化	68 69 70
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑦	78.77	79.19	N4E	78E	19.1	有	無	無	-	-	45R	逆	右	非モデル化	78 79
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑧	81.20	81.42	N29W	79W	18.0	有	有	有	0.4	無	0	-	左	非モデル化	81
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑨	89.91	89.95	N23W	86E	2.0	有	有	有	2.0※	無	33L	正	右	D-33	89
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑩	90.26	90.84	N53W	80NE	15.0	有	有	有	0.2	有	75L	正	-	f-d1-1-10	90
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑪	91.26	91.52	N31E	83SE	11.8	有	無	無	-	-	75L	正	-	f-d1-1-11	91
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑫	93.12	93.24	N11E	83E	9.5	有	無	無	-	-	85L	正	-	非モデル化	93
H24-D1-1 (傾斜45°)	⑬	99.68	99.71	-※	-※	2.0	有	有	有	1.2	無	90※※	正※※	-※※	非モデル化	99



※ 断層ガウジ(0.5cm)と断層角礫(1.5cm)の合算値

※ 破砕部の走向傾斜をBHTV画像から取得できなかった。
 ※※ 破砕部の走向傾斜をBHTV画像から取得できなかったから、重要施設方向に延長する破砕部(NS89W)と仮定した場合のデータ

凡 例

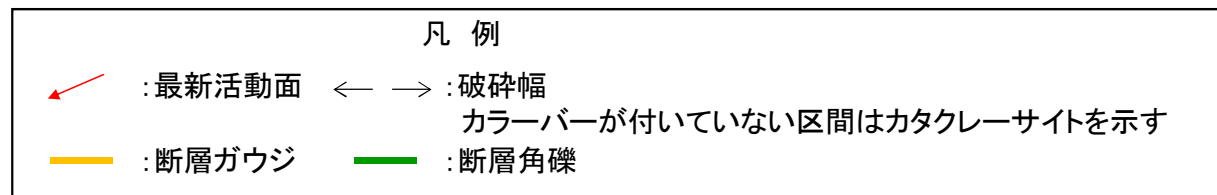
← :最新活動面 ← → :破砕幅
— :断層ガウジ — :断層角礫
 カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

第7.4.4.412図(2) 破砕部性状一覧(H24-D1-1)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真			
		上端深度 (m)	下端深度 (m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平		
							肉眼	薄片	総合									
H27-B-1 (傾斜45°)	①	34.54	34.59	N25E	46W	5.0	有	無	無	-	-	30L	逆	左	非モデル化	34		35
H27-B-1 (傾斜45°)	②	42.41	42.49	N65W	36N	6.8	有	有	有	1.5	無	14R	-	右	非モデル化	42		43
H27-B-1 (傾斜45°)	③	44.24	44.53	N1E	89W	20.9	有	有	有	0.2	無	0	-	左	f-d1-1-1-1	44		45
H27-B-1 (傾斜45°)	④	44.53	44.83	NS	66E	15.0	有	無	無	-	-	30L	逆	左	非モデル化	44		45
H27-B-1 (傾斜45°)	⑤	45.36	45.39	N43E	70SE	1.5	有	無	無	-	-	40L	正	右	非モデル化	45		46
H27-B-1 (傾斜45°)	⑥	46.12	46.17	N14E	79W	4.1	有	無	無	-	-	22L	-	右	非モデル化	46		47
H27-B-1 (傾斜45°)	⑦	47.40	47.51	N21E	84E	8.6	有	有	有	0.2	無	70R	正	-	非モデル化	47		48

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所



第7.4.4.413図 (1) 破砕部性状一覧 (H27-B-1)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			幅(cm) ^{※1}	最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造 ^{※1}	条線方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名/断層名	写真		
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無						鉛直	水平				
							肉眼	薄片	総合									
H27-B-1 (傾斜45°)	⑧	49.17	49.22	N47E	45NW	3.0	有	有	有	1.5	無	30L	正	右	非モデル化	49		50
H27-B-1 (傾斜45°)	⑨	52.72	52.81	N27E	43W	7.2	有	無	無	-	-	72R	逆	-	非モデル化	52		53
H27-B-1 (傾斜45°)	⑩	53.17	53.22	N27E	64W	4.8	有	有	有	0.2	無	90	正	-	非モデル化	53		54
H27-B-1 (傾斜45°)	⑪	59.82	59.85	N20E	75W	2.5	有	有	有	0.7	有	80R	正	-	D-1	59		60
H27-B-1 (傾斜45°)	⑫	69.70	69.73	N25E	82E	2.4	有	無	無	-	-	20L	-	右	非モデル化	69		70
H27-B-1 (傾斜45°)	⑬	74.36	74.50	N15E	85W	10.7	有	無	無	-	-	54R	正	左	非モデル化	74		75

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.413図(2) 破砕部性状一覧(H27-B-1)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	染線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					鉛直	水平					
							肉眼	薄片	総合									
H27-B-1 (傾斜45°)	⑭	75.57	76.00	N44E※	72E※	18.2	有	無	無	-	-	88R※	正※	-※	f-d1-1-11※	75		76
H27-B-1 (傾斜45°)	⑮	78.72	78.87	N17E	71E	13.1	有	有	有	0.2	無	30L	正	右	非モデル化	78		79
H27-B-1 (傾斜45°)	⑯	85.38	85.41	N28E	86E	2.3	有	有	有	0.2	有	90	正	-	f-b-1-16	85		86
H27-B-1 (傾斜45°)	⑰	113.51	113.60	N21E	69E	8.3	有	無	無	-	-	30L	正	右	非モデル化	113		114
H27-B-1 (傾斜45°)	⑱	118.94	119.12	N29E	79E	15.1	有	有	有	1.5	有	30L	正	右	D-41	118 119		119 120
H27-B-1 (傾斜45°)	⑲	139.82	139.88	N27E	88E	4.4	有	無	無	-	-	35L	正	右	D-42	139		140

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫

カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

第7.4.4.413図 (3) 破砕部性状一覧 (H27-B-1)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造 ^{※1}	条線方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 / 断層名	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					鉛直	水平					
							肉眼	薄片	総合									
H27-B-2 (傾斜45°)	①	31.15	31.66	N7E	78W	43.1	有	有	有	1.0	無	80L	正	-	非モデル化	31		32
H27-B-2 (傾斜45°)	②	34.37	34.48	N18E	46W	10.8	有	有	有	0.6	無	0	-	左	非モデル化	34		35
H27-B-2 (傾斜45°)	③	35.36	35.46	N69E	79N	8.7	有	無	無	-	-	10R	-	右	非モデル化	35		36
H27-B-2 (傾斜45°)	④	35.68	35.73	N7W	52W	4.1	有	有	有	0.2	無	70R	正	-	非モデル化	35		36
H27-B-2 (傾斜45°)	⑤	35.92	35.95	N4E	86E	2.3	無	無	無	-	-	50L	正	右	非モデル化	35		36
H27-B-2 (傾斜45°)	⑥	48.08	48.12	N38W	15NE	3.1	有	無	無	-	-	0	-	左	非モデル化	48		49
H27-B-2 (傾斜45°)	⑦	54.72	54.77	N8W	79W	4.2	有	有	有	0.3	無	0	-	左	非モデル化	54		55
H27-B-2 (傾斜45°)	⑧	60.26	60.69	N31E	88SE	36.5	無	無	無	-	-	75L	正	-	非モデル化	60		61

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫

第7.4.4.414図 (1) 破砕部性状一覧 (H27-B-2)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名/断層名	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無	幅(cm)※1	鉛直			水平						
		肉眼	薄片				総合											
H27-B-2 (傾斜45°)	⑨	61.29	61.69	N8E	89W	28.8	有	有	有	1.5	有	90	正	-	D-1	61		62
H27-B-2 (傾斜45°)	⑩	63.75	63.85	N47W	24NE	8.0	無	無	無	-	-	36L	逆	左	非モデル化	63		64
H27-B-2 (傾斜45°)	⑪	68.02	68.06	N23E	74W	3.5	有	無	無	-	-	90	正	-	非モデル化	68		69
H27-B-2 (傾斜45°)	⑫	85.58	85.76	N20E	89E	14.4	有	無	無	-	-	15L	-	右	非モデル化	85		86
H27-B-2 (傾斜45°)	⑬	88.38	88.43	N26E	84E	3.9	有	有	有	0.5	無	30L	正	右	D-41	88		89
H27-B-2 (傾斜45°)	⑭	88.88	88.94	N35E	72NW	5.4	有	有	有	2.0	有	25L	正	右	f-b-2-14	88		89
H27-B-2 (傾斜45°)	⑮	91.69	91.76	N5W	82W	5.7	有	無	無	-	-	30R	逆	右	非モデル化	91		92
H27-B-2 (傾斜45°)	⑯	120.63	120.65	N34E	77NW	1.7	有	無	無	-	-	30L	逆	左	非モデル化	120		121

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.414図 (2) 破砕部性状一覧 (H27-B-2)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真		
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平	
							肉眼	薄片	総合								
H27-B-2 (傾斜45°)	⑰	127.41	127.48	N18E	82E	5.6	無	無	無	-	-	20L	-	右	D-42	127	
H27-B-2 (傾斜45°)	⑱	128.82	128.97	N28E	81E	12.1	有	有	有	0.5	無	20R	-	右	f-b-2-18	128	
H27-B-2 (傾斜45°)	⑲	133.75	133.92	N6E	84E	15.4	有	無	無	-	-	22L	-	右	非モデル化	133	
H27-B-2 (傾斜45°)	㉓	134.15	134.23	N12E	66E	7.4	有	有	有	2.0	有	82L	正	-	f-b-2-20	134	
H27-B-2 (傾斜45°)	㉔	152.10	152.15	N28E	84E	4.0	有	無	無	-	-	30L	逆	左	f-b-2-21	152	
H27-B-2 (傾斜45°)	㉕	154.53	154.71	N42E	75SE	15.7	有	有	有	0.5	有	75R	正	-	f-b-2-22	154	

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	:断層ガウジ
	:断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.414図 (3) 破砕部性状一覧 (H27-B-2)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名/断層名	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平		
							肉眼	薄片	総合									
H24-B14-2 (傾斜45°)	①	28.50	28.66	N35E	77NW	10.3	有	有	有	0.1	有	50R	正	左	f-b14-2-1	28		29
H24-B14-2 (傾斜45°)	②	38.10	38.27	N58E	88SE	13.0	有	有	有	フィルム状	有	57L	正	右	f-b14-2-2	38		39
H24-B14-2 (傾斜45°)	③	47.37	47.40	N38E	85NW	2.3	無	無	無	-	-	40R	逆	右	非モデル化	47		48
H24-B14-2 (傾斜45°)	④	49.24	49.55	N21W※	21E※	25.4	有	有	有	2.5	有	17R※	-※	右※	非モデル化※	49		50
※ 破砕部の走向・傾斜をBHTV画像から取得できなかったことから、同一ボーリングコアの他の不連続面と本破砕部の位置関係から推定した値及びその値を用いて検討したデータ																		
H24-B14-2 (傾斜45°)	⑤	60.85	61.12	N1E	83E	19.7	無	無	無	-	-	72R	正	-	D-42	60		61
																61		62
H24-B14-2 (傾斜45°)	⑥	101.47	101.52	N3E	65E	4.5	無	無	無	-	-	20R	-	右	非モデル化	101		102
H24-B14-2 (傾斜45°)	⑦	105.54	105.61	N16E	84E	4.9	無	無	無	-	-	12L	-	左	D-41	105		106
H24-B14-2 (傾斜45°)	⑧	109.16	109.46	N1W	76W	7.8	有	有	有	1.0	有	-※	正	右	D-1	109		110
※ 条線を取得できなかった。																		

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫



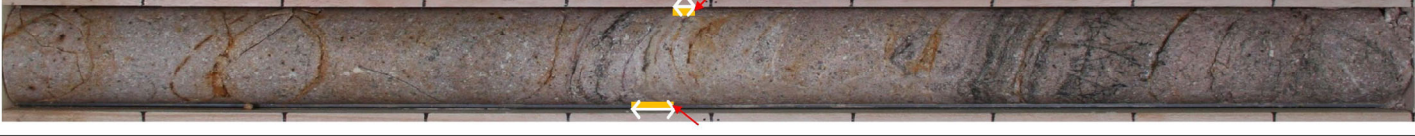
第7.4.4.415図 破砕部性状一覧 (H24-B14-2)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	染線方向※2	変位センス※3		破砕帯名/断層名	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平		
		肉眼	薄片				総合											
H24-D1-4 (傾斜45°)	①	10.91	10.93	N13W	78W	1.8	有	有	有	1.8	有	80L	正	-	D-1	10		11
H24-D1-4 (傾斜45°)	②	27.75	28.43	N6E	83W	40.9	有	有	有	0.4	有	90	正	-	D-35	27		28
H24-D1-4 (傾斜45°)	③	52.97	53.46	N41E	50NW	34.6	無	無	無	-	-	70R	正	-	非モデル化	52		53
H24-D1-4 (傾斜45°)	④	60.06	60.38	N18E	86W	22.6	有	有	有	0.3	無	5R	-	左	非モデル化	60		61
H24-D1-4 (傾斜45°)	⑤	61.47	61.52	N27W	83W	5.0	有	有	有	0.1	無	60L	正	右	f-d1-4-5	61		62
H24-D1-4 (傾斜45°)	⑥	63.67	63.90	N20E	88W	7.9	無	無	無	-	-	66L	逆	-	非モデル化	63		64





※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外):データを取得していない箇所

凡例	
	:最新活動面
	:断層ガウジ
	:破砕幅
	:断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.416図 破砕部性状一覧 (H24-D1-4)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名/断層名	写真			
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平		
		肉眼	薄片				総合											
H24-D1-2 (傾斜60°)	①	12.38	12.97	N11W	75W	41.7	有	有	有	0.5	有	80R	正	-	D-1	12		13
H24-D1-2 (傾斜60°)	②	19.78	19.87	N16E	65W	3.0	有	無	無	-	-	5L	-	左	非モデル化	19		20
H24-D1-2 (傾斜60°)	③	31.44	31.46	N3W	63W	1.2	有	有	有	1.2	有	5L	-	右	非モデル化	31		32

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
	:断層ガウジ
	:断層角礫

第7.4.4.417図 破砕部性状一覧 (H24-D1-2)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真		
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					幅(cm)※1	鉛直			水平	
							肉眼	薄片	総合								
H24-D1-3 (傾斜45°)	①	13.94	14.06	N26E	77W	6.0	有	有	有	1.0	有	15L	-	左	H-3d	13 14	14 15
H24-D1-3 (傾斜45°)	②	14.41	14.52	N31E	66NW	5.5	有	有	有	1.8	有	20L	-	右	H-4'	14	15
H24-D1-3 (傾斜45°)	③	34.23	34.52	N12W	89W	16.6	有	有	有	0.7	有	75L	正	-	D-1	34	35
H24-D1-3 (傾斜45°)	④	52.13	52.28	N7E	70W	9.6	有	有	有	0.5	無	0	-	右	非モデル化	52	53
H24-D1-3 (傾斜45°)	⑤	56.88	57.24	N2E	89W	17.5	有	有	有	0.5	有	50L	正	右	D-35	56 57	57 58

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	:断層ガウジ
	:断層角礫
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す	

第7.4.4.418図 破砕部性状一覧 (H24-D1-3)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅(cm)	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造※1	条線方向※2	変位センス※3		破砕帯名 / 断層名	写真		
		上端深度(m)	下端深度(m)				有無					鉛直	水平				
							肉眼	薄片	総合								
H27-B-3 (傾斜45°)	①	26.70	26.90	N18E	61W	14.1	有	有	有	0.2	無	20L	-	左	f-r-1-1	26	
H27-B-3 (傾斜45°)	②	28.12	28.14	N15E	64W	1.0	有	無	無	-	-	10L	-	左	非モデル化	28	
H27-B-3 (傾斜45°)	③	29.10	29.12	N31E	51NW	1.9	有	有	有	1.0	有	0	-	左	非モデル化	29	
H27-B-3 (傾斜45°)	④	42.85	42.91	NS	71W	5.6	有	有	有	フィルム状	無	0	-	右	H-2	42	
H27-B-3 (傾斜45°)	⑤	56.69	56.72	N2W	36W	2.8	有	有	有	0.1	無	30L	正	右	f-r-1-2	56	
H27-B-3 (傾斜45°)	⑥	58.89	58.98	N11W	54W	8.9	有	有	有	1.5	無	0	-	左	非モデル化	58	
H27-B-3 (傾斜45°)	⑦	59.69	59.75	N37E	48NW	5.3	有	有	有	0.1	無	50L	正	右	非モデル化	59	

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 -(上記以外): データを取得していない箇所

凡例	
	: 最新活動面
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫
	: 破砕幅
	カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

第7.4.4.419図 (1) 破砕部性状一覧 (H27-B-3)